間數印鑑帳

807
96

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

807
96

三十二号

間數印鑑帳

文化九壬申年正月

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

一古銭商売之儀ハ向後町中ニ而ハ不相成候間
売買之儀ハ 御奉行所江罷出相願
可申候 以上

文化十二亥年四月

写之

写之

天保十一子年九月

写之

天保十三寅年 閏十一日 張紙

文政元寅年二月 寺社御奉行所

一古銭売買之儀ハ向後町中ニ而ハ不相成候間
売買之儀ハ 御奉行所江罷出相願
可申候 以上

写之

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

文政六未年七月

西五

文政六未年七月

一 西洋風聞書 壱冊 六月 六月書

壱冊 六月 外国風聞書 壱冊 六月

右之通 御届申上候 以上

文政六未年七月

天保十二丑年六月

右帳面之儀 文政六未年七月

御届申上候 以上

但 文書留帳 申年ノ分

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

文政六未年九月廿七日

一金弐両弐歩ト三匁五分 買米

書中之通 此外裏面南角ニ印形相改之

佐兵衛

文政六未年九月廿七日

村役人

一金弐両弐歩ト三匁五分 買米

書中之通 此外裏面南角ニ印形相改之

佐兵衛

文政六未年九月廿七日

一金弐両弐歩ト三匁五分 買米

書中之通 此外裏面南角ニ印形相改之

佐兵衛

天保元寅年十月中

一金弐両弐歩ト三匁五分 買米

書中之通 此外裏面南角ニ印形相改之

佐兵衛

天保三年辰十月中

一金弐両弐歩ト三匁五分 買米

書中之通 此外裏面南角ニ印形相改之

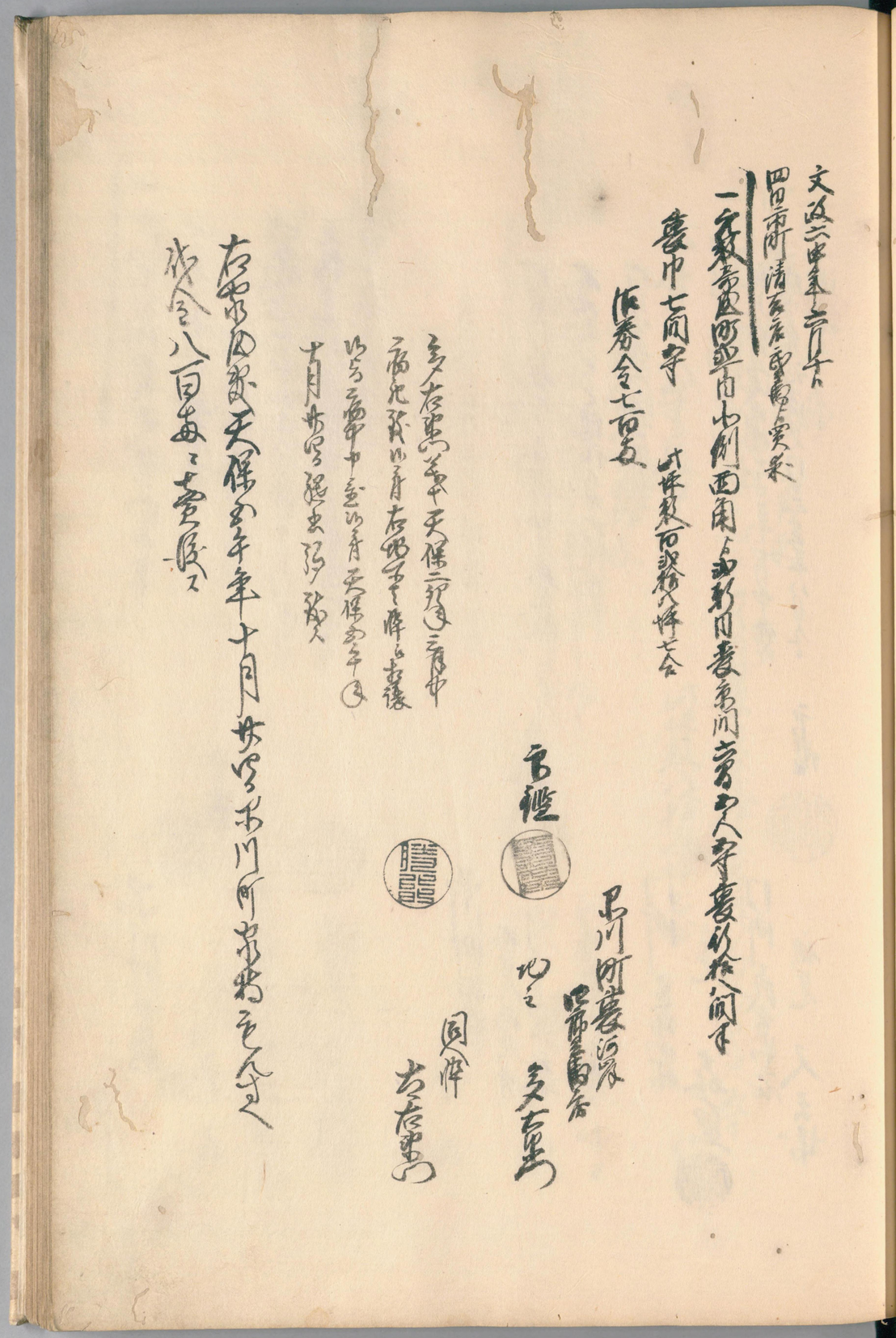
佐兵衛

長谷川町惣右衛門

地主 村役人

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

文政十子年七月廿四日西隼座町家持之人衆

一西隼座町小間下ニ新川筋間ニ間口壱間ニ間壱間小松壱本
　　但松数ニ拘ハル事

一同所新川筋間ニ間口壱間小松壱間ニ人壱本
　　但松数ニ拘ハル事

（印）

但シ右之通相違無御座候ニ付印形仕候
以上

（印）

一右普請天保元寅年八月中
西町奉行榊原主計頭殿御下知ニ而
当町江天保四巳年壱間ニ付壱本
植之

天保弐卯年十月廿四日

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96
ガラス使用

天保二卯年二月廿七日長谷川町家持之儀ニ付一両様之町中小角ヶ或ハ月番書付小格或ハ名人等
格或ハ名主之人等
計様取之格好ハ人名ニ
治兵衛之印
右家印之事
天保二卯年八月晦日右之通ニ相違無之候
一右家印之事
治兵衛之印

右之通ニ相違無之候ニ付印形之事
病死ニ付印形之事
右之通ニ相違無之候ニ付印形之事
三月七日

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

天保九戌年二月十二日幣別安藝守上野村七ヶ宿
一元数壱反四畝弐歩南側限西高間数間八百壱本
壱町七百弐拾八間半
代銭弐百四拾弐文
右金八百文

南伝馬町三丁目
書店

長蔵

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96
ガラス使用

印鑑

嘉永四亥年二月相改ム

本材木町八町目家主
藤屋
喜兵衛

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

天保十一子年十月廿日 藏米高拝借願ニ付
一 右家屋敷 武ヶ所
沽券令書写
沽券状 英弘之事ニ付 之ヶ所
家屋敷 家一間半 土間 右一ヶ所
ニ付 貢永 弐百文
天保十一子年二月廿一日 藏米高拝借願ニ付
一 右家屋敷 武ヶ所
沽券令書写
沽券状 英弘之事ニ付 之ヶ所
家屋敷 家一間半 土間 右一ヶ所
ニ付 貢永 弐百文

和泉

一 右家屋敷 壱ヶ所
沽券令書写
沽券状 英弘之事ニ付 之ヶ所
家屋敷 家一間半 土間 右一ヶ所
ニ付 貢永 弐百文

天保十一子年十月廿日 藏米高拝借願ニ付
一 右家屋敷 武ヶ所
沽券令書写
沽券状 英弘之事ニ付 之ヶ所
家屋敷 家一間半 土間 右一ヶ所
ニ付 貢永 弐百文

天保十一子年十月廿日 藏米高拝借願ニ付
一 西横堀川東側 表口三間裏行三間裏行小松之内 弐人寺南松之内 今寺
一 同所北側 表口三間裏行小松之内 弐人寺南松之内 今寺
沽券令書写
沽券状 英弘之事ニ付 之ヶ所
家屋敷 家一間半 土間 右一ヶ所
ニ付 貢永 弐百文

天保八酉年十月廿日花房所支配地借請証文

一西洋画所中南向表京向弐方建

七間ニ三間

右之通ニ家賃之儀

年季金三百両

此家賃之儀ハ来ル辰年ヨリ来ル未年迄

年賦ニ而毎年十二月晦日ニ無滞相渡

可申候ニ付年季中ハ決而

家賃之儀ニ付

申間敷候

天保九戌年十月

右地借請人

家主 [印]

同 [印]

地借人 [印]

安政二年卯四月改メ

改名跡差引之儀

今井市蔵 [印]

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

右之通相違無之候ニ付
奥印仕候以上

一 本所原庄天保十亥年奇特者御褒美銀
代金壱両ニ而買請候ニ付
右之通相違無之候ニ付
奥印仕候以上

天保九戌年七月
宮城野村百姓平兵衛娘
一 両 寄合 南 南 表 弟 四 七 間 裏 行

右之者
孝行ニ付御褒美
代金三両ニ而買請
奥印仕候以上

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用

右寛保元酉年十月改正
延享二丑年改正
文化十三子年十二月改正
文政十亥年十月改正
天保十二丑年十二月廿四日書換
一両判 南鐐二朱判 銀貨 間判 南鐐 定位 銀貨
小判 金壱両
通用之事
右之通被仰出候間 此旨可相心得者也
寅十月
清治

文政十亥年十月改正
天保十二丑年十二月廿四日書換
一両判 南鐐二朱判 銀貨 間判 南鐐 定位 銀貨
小判 金壱両
通用之事
右之通被仰出候間 此旨可相心得者也
寅十月
清治

右寛保元酉年十月改正
延享二丑年改正
文化十三子年十二月改正
文政十亥年十月改正
天保十二丑年十二月廿四日書換
一両判 南鐐二朱判 銀貨 間判 南鐐 定位 銀貨
小判 金壱両
通用之事
右之通被仰出候間 此旨可相心得者也
寅十月
清治

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

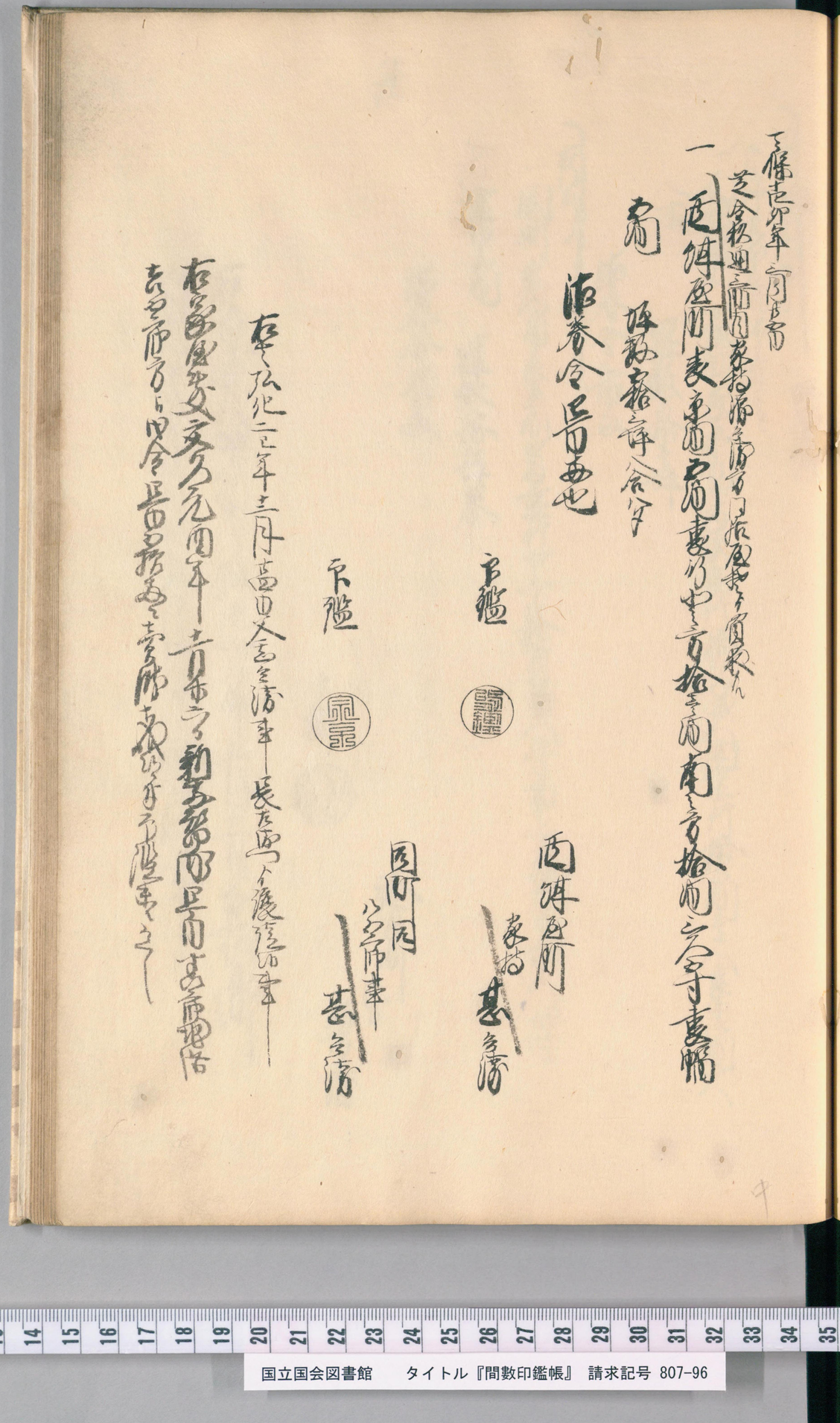
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96

ガラス使用



天保七年十月八日 町奉行所ニ而申渡

一 西御廻御船 南向ヶ之節風表ニ而ハ 申之方ニ寄
東之方ニ寄申候

沼奉令弐百石積

右之通ニ而ハ 申之年七月ニ 申之方ニ寄申候

船手奉行
長谷清

弘化三年午月 十六日

船手奉行所ニ而申渡

一 西御廻御船 南之方ニ寄表ニ而 捻切 北之方ニ寄申候

沼奉令九百石積

船手奉行

中橋廣小路町
名主治郎右衛門地借
長屋借受
久

小舟町家主
新治郎

中橋廣小路町
家主治郎右衛門地借
長兵衛

安政四巳年四月改久之
長谷清左衛門支配

船手奉行

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

弘化二年十月吉

安永二酉年二月廿日
猿江御船手井上源三郎方ヨリ差添遣ス書
一西御丸御小納戸間ヨリ御用表ニ而御尋
南takashi間
但裏中間ニ人
仰渡之趣
派参令晋録

西御丸御
御小納戸
檜右膳

一右檜右膳儀ニ安永二酉年二月廿日
病死致ニ付右跡引ニ猿江ヨリ差越ス
酉年十二月四日ヨリ八日迄書改ル

久右衛門
久治郎
久次郎

安永四未年七月廿二日
西川御船手ヨリ差越ス書付
一文数弐百廿四文
裏ニ而拾八万本 慶福七万宇 ヶ浮
派参令晋録

文蔵

右文蔵儀酉年二月廿日病死ニ付春之助七
年ニ文蔵ト改名仕候ニ付
申ニ月廿日ヨリ七月廿二日迄三日
差書ス

文蔵

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96
ガラス使用

安政元年七月廿二日
間数書添御改之上添ル可申候
一西御屋敷御門之儀東向ニ而書付申候
以上
坂巻令助印

下印

澤川源助
家抱
文七印

安政元甲寅年七月廿二日 西御屋敷御表向之儀東
一西御屋敷御門之儀南ニ而書申候間此段
以上

坂巻令助印

下印

安政元年七月廿二日
御表向之儀東向ニ而書申候間此段
御届申上候以上

澤川源助
家抱
文七印

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96
ガラス使用

文久三亥年十月廿二日
西海宮川中嶺間南方前川表番所
一 西海宮川中嶺間南方拾間之内 坪数幷ニ薪荅之
酒荅昌義

京應

新西郷問屋
吉右衛門

文久三亥年十月廿二日
仲間御國役金之内酒荅之御伺之覚
一 西海宮川中嶺間南方拾間之内 坪数幷ニ薪荅
酒荅金七百疋

京應

嶋川平右衛門
家持 浅吉

文久三亥年春閏五月
寺院門前之溝土砂取除候儀ニ付願書
一 西浦賀奉行所前之溝土砂取除候儀ニ付願書
浦賀之部

下脇

文久三亥年春閏五月
寺院門前之溝土砂取除候儀ニ付願書
一 西浦賀奉行所前之溝土砂取除候儀ニ付願書
浦賀之部

下脇

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96
ガラス使用

元治元年十二月廿四日
神田元柳川代地金兵衛地借西洋学所ゟ貸渡
一西洋学所中當用之節用表高前書之通被下置
旨申渡之

派春今四郎

九鬼周蔵
石坂宗哲

一
元治元年十二月廿四日
西洋学所中當用之節用表高前書之通被下置旨申渡之

派春今四郎

西洋学所
素読吟味役
小野
友元
栗本
瀬兵衛

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

元禄元辰年十月廿日
寺社奉行
一 西鴻臚館ニ而書翰并書簡之儀
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ

元禄元辰年十月廿日
寺社奉行
一 西鴻臚館ニ而書翰并書簡之儀
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ
御老中方ゟ被仰渡候ハヽ

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96
ガラス使用

元治二丑年二月春
御川筒川向 番支配所ゟ御届申
一西御奉行所 三川中筒ゟ武射川表 番ゟ三筒 裏行中方 筒南ゟ筒
北寸 沼春ゟ武四反

[signature]

西御奉行所
元御指紙有
ゟ七

慶應三卯年二月春
御川筒 番所ゟ西御奉行所ゟ御届
一西御奉行所 三川中筒ゟ武射川表 番ゟ三筒 裏行中方 筒南ゟ筒
北寸 捨ゟ筒ゟ人ゟ寸

沼春ゟ武四捨反

[signature]

東御奉行所
寅ゟ
又ゟ帰

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

西洋紙百
元數壹貫匁
以前目
坂部立助左ニ

807
96

国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』 請求記号 807-96

ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『間数印鑑帳』　請求記号 807-96